

令和3年9月10日

一の宮中学校保護者様

阿蘇市立一の宮中学校
校長 井上 利之

新型コロナウイルス感染防止対策のための小中学校児童生徒向け簡易抗原検査キットの配布について（お知らせ）

保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動に御理解と御協力を賜りありがとうございます。また、新型コロナウイルス感染対策に継続して取り組みいただき重ねて感謝申し上げます。

さて、阿蘇市では、児童生徒に対する感染対策として学校内での感染を広げないために、市内の全小中学生希望者を対象に、感染の有無を簡易判定するキットを配布することとなりました。

つきましては下記の内容を御確認いただき、各御家庭で簡易抗原検査キットの配布を希望される場合は、別紙申込書を学校まで提出いただきますようお願いいたします。

なお、簡易抗原検査キットの使用は、医療機関の受診に代わるものではなく、体調不良時は医療機関の受診が基本であることを御理解ください。あくまでも児童生徒や保護者の意思によって行うものであり、強制するものではありません。

記

- 1 配布物 **新型コロナウイルス抗原検査キット**（鼻腔内液体採取方式）
※使用方法の詳細は別紙資料を御覧ください。
- 2 配布対象 阿蘇市立小中学校の児童生徒（希望者）
- 3 配布方法 保護者から在籍する学校への**申込書の提出**
申込書の提出後、学校から検査キットを生徒1人につき1個配布します。
新たに必要となった場合は、再度申請願います。
- 4 申込・配布期間 令和3年9月13日（月）から当分の間
- 5 配布後の流れ ①簡易抗原検査は、保護者が児童生徒に行ってください。
②使用された場合は、検査結果（陽性・陰性）を学校まで速やかに電話等で報告をお願いします。
③結果が陽性の場合、学校から阿蘇市教育委員会・阿蘇市へ報告をし、阿蘇市より医療機関に連絡後、医療機関で検査を行っていただくこととなります。（費用の個人負担はありません。）
※医療機関での検査結果が判明するまでの期間は、出席停止となります。
④結果が陰性でも体調が悪い場合は、医療機関の受診や症状が改善するまでは登校を控える等、感染拡大防止措置を講じてください。
- 6 その他 検査キットの使用にあたっては、保護者の管理のもと無理をせず安全を最優先に使用されてください。

本件に関する問合せ先（担当者）

阿蘇市教育委員会	教育部教育課総務係	本田、小山	電話：0967-22-3229
一の宮中学校	教頭	木村	電話：0967-22-0201

抗原検査に関する注意事項

•あくまでも今回配布する検査キットは参考検査であり、結果が保証されるものではありませんので、体調の変化や自覚症状に応じ医療機関を受診してください。

•ご使用前に、配布した資料とメーカー提供の使い方の動画（以下参照）をご覧ください。

URL：<https://www.adtec-inc.co.jp/wp-content/uploads/2021/01/adtest-sars-cov2.mp4>

二次元コード



•キットによる採取は2つの方法がありますが、今回の検査は、鼻腔ぬぐい液採取で実施してください。

•結果が陽性の場合、学校へ報告の後、登校停止にご協力ください。市からの連絡後、医療機関で検査を行っていただきます。

•結果が陰性であっても体調が悪い場合は、医療機関の受診や症状が改善するまでは登校を控える等の措置を講じてください。

•感染初期や無症状の場合は判定の精度が著しく低下する可能性があります。

•検査キットは、基本的に自己採取が推奨されております。やむを得ず児童生徒の検査を行う場合は、無理をせず安全を第一優先にしてください。

新型コロナウイルス抗原検査キット (鼻腔内液体採取方式) 配布申込書

阿蘇市立一の宮中学校

No.	学年・組・番号	生徒名	生年月日	年齢
1	年 組 号		H	
2	年 組 号		H	
3	年 組 号		H	

- ・上記のとおり検査キットの配布を希望します。
- ・配布の検査キットについては、他人への譲渡・転売等はいたしません。
- ・使用にあたっては、安全確保に努めます。
- ・使用後は、検査結果【陽性・陰性】を速やかに学校に電話等にて報告いたします。

令和 年 月 日

保護者住所

保護者氏名

印

アドテストSARS-CoV-2 操作方法

操作方法の
動画は
こちら→



ご使用前に必ず添付文書をお読みください。

検体抽出液入りチューブ、テストカードはアルミパックのまま、室内温度(15℃~37℃)に戻してからご使用ください。

検体の採取方法



【鼻咽頭ぬぐい液の採取方法】

滅菌綿棒を鼻腔孔から耳孔を結ぶ線にほぼ平行に鼻腔底に沿ってゆっくり挿入し、鼻咽頭を数回擦過して、ぬぐい液を採取します。



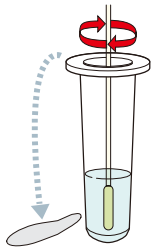
【鼻腔ぬぐい液の採取方法】

滅菌綿棒を鼻腔に沿って2cm程度挿入し、鼻甲介付近をゆっくり5回程度回転させ、ぬぐい液を採取します。

*被検者自身が採取する際は、鼻出血が起こりやすい部位である点にも配慮し、医療従事者の管理下で実施してください。

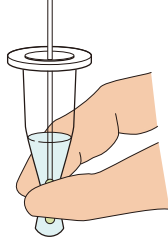
検体の抽出・測定操作方法

1



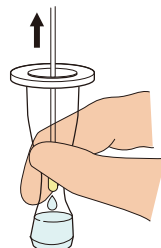
検体抽出液入りチューブのアルミシールをはがします。検体を採取した綿棒を検体抽出液に浸し、よく攪拌します。

2



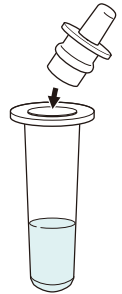
チューブの外側から綿球部分を指でつまんで“もむ”ようにし、採取した検体をよく絞り出します。

3



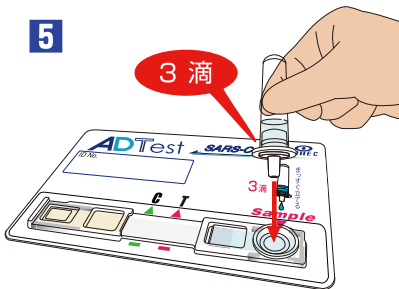
チューブをつまんでしごくように綿棒を引き抜き、液を絞り出します。絞り出した液体を検体液とします。

4



付属のフィルター付きノズルを奥まで**しっかり**はめこみます。

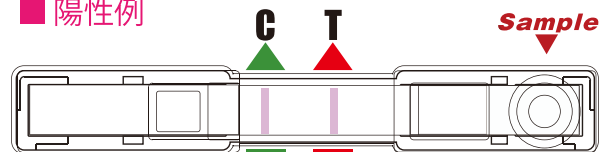
5



検体液入りチューブの中程をつまみ、テストカードの検体滴下部に、検体液**3滴**を**ゆっくり**滴下してください。

検体滴下から**15分**静置

■ 陽性例



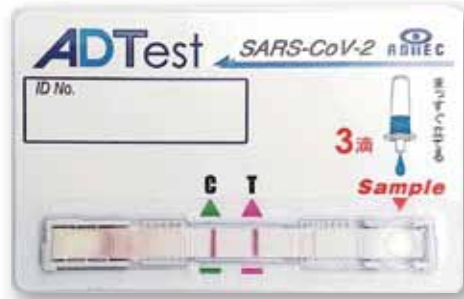
判定部 [C] および判定部 [T] の両方に赤色～紫色のラインが出現した場合には、陽性と判断します。

判定時間は15分

15分より以前に判定部 [C] および判定部 [T] にラインが確認できた場合、その時点で陽性と判定することができます。

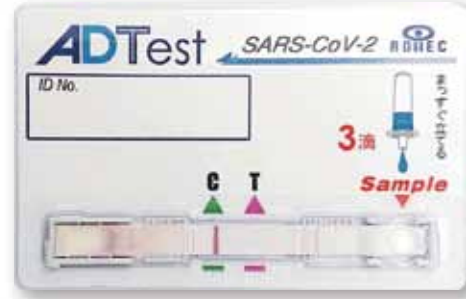
判定方法

陽性例



判定部 [C] と判定部 [T] にラインが出現した場合には陽性と判定します。

陰性例

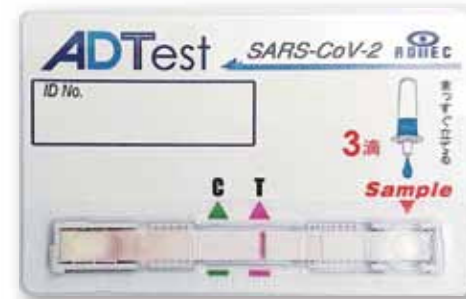


判定部 [C] のみにラインが出現する場合には陰性と判定します。

判定保留例



判定部 [C] にラインが認められず、判定部 [T] にもラインが認められない場合



判定部 [C] にラインが認められず、判定部 [T] にラインが出現した場合

よくあるご質問

Q1：検体採取から結果判定までを被験者が実施することは可能ですか？

A1：鼻腔ぬぐい液の場合、検体採取に関する注意点等を理解した職員の管理下で、自己採取可能です。結果判定は、施設が定めた「検査実施管理者」が行うことも可能です。（※診断は、医師のみが可能な行為です。）採材および本キットのご使用は、可能な限り医療従事者の管理下で実施してください。

Q2：何分まで判定できますか？

A2：判定時間は 15 分です。検体滴下後 15 分が経過したら速やかに判定を行ってください。判定時間を過ぎた場合は、非特異反応による発色リスクが高くなる可能性が有りますので判定部 [T] にラインが認められても判定は避けてください。

Q3：わずかのラインでも陽性と判定していいですか？

A3：ラインが確認出来れば陽性と判定してください。偽陽性が全く無いわけではないので判定は本製品による検査結果のみで行わず、臨床症状も含めて総合的に判断してください。

Q4：キットを新型コロナウイルスの排出のモニタリングに使用できますか？キットが陰性であったり陽性であったものが陰性になれば、学校や会社に行っても良いですか？

A4：使用目的は、鼻咽頭ぬぐい液又は鼻腔ぬぐい液中の SARS-CoV-2 抗原の検出（SARS-CoV-2 感染の診断の補助）です。使用目的以外の使用は出来ません。また、本品の判定が陰性であっても SARS-CoV-2 感染を否定するものではありません。本製品による検査結果のみでおこなわず、臨床症状も含めて総合的に判断してください。

Q5：変異株の検出は可能ですか？

A5：検出は可能です。
英国株、南アフリカ株、ブラジル株との反応性を確認しています。